



川村学園女子大学ニュース

No.2016-14

2016年10月18日

報道機関各位

川村学園女子大学 目白観光文化研究所

目白観光文化研究所 公開講座

「和」からつながる世界～海外出るなら日本を知ろう！～開催について

～和の仕事をしていたら、ヨーロッパとつながった！？～

仏像研究、小唄指導、三味線演奏、文筆家、書家として、海外公演、米映画音楽にも携わるなかで、「日本人として日本のことを知っている」と海外で強い」と実感した宮澤 やすみ 氏。その体験をお話ししていただきます。

トークのほか、小唄の演奏や、活動写真弁士とのサイレント映画の上映もあり、いま再注目される「ニッポンの芸」を生で楽しめます。

< 「和」からつながる世界～海外出るなら日本を知ろう！～ >

日時 : 平成28年12月3日(土) 14:00～16:00

場所 : 川村学園女子大学 目白キャンパス

講師 : 宮澤 やすみ (小唄師範・歌う神仏研究家)

特別ゲスト : 山内 菜々子 (活動写真弁士)

参加費 : 無料

申込先 : 川村学園女子大学 目白観光文化研究所

氏名、御連絡先、明記の上

E-mail mejiro-tourism@kgwu.ac.jp 又は

FAX 03-6908-3822 (自動切替) へ

後援 : 豊島区

<講師のプロフィール>

さまざまな肩書があるが、一貫して「音楽をベースに、和の世界を遊ぶアーティスト」といえる。1969年山口県生まれ。大阪、神奈川育ち。

幼少から書、抹茶、仏像など和の世界とロック音楽などに親しむ。書では横浜書道連盟・学生の部トップとなり書道展受賞多数。大学で東洋美術史を学び、IT企業に勤めるも1999年退社（その間の1996年、仏像愛好WEBサイト「日仏会」を開設）。退社後は音楽をテーマにした書作品を制作。2002年米ニューヨーク「Art Alliance in NY」参加、2006年スイス・アスコーナ「Calligrafia」招待。同時並行して三味線と小唄を修業、2008年小唄扇派師範取得。以降は書道活動を休止し、神楽坂で小唄を指導。古典的な端唄小唄からエレキ三味線を駆使したロックまで、ジャンルを超えて多彩なアーティストと国内外で活動。2010年より無声映画の伴奏楽士も務め、2012年ドイツ、2015年ドイツ、イタリアで公演。

一方、日本国内ではテレビラジオの出演を通じて「歌う神仏研究家」としての顔が知られ、平易な言葉とイラストや音楽で仏像と寺社の魅力を伝えている。

NHK総合「ひるまえほっと」準レギュラー出演。早稲田大学エクステンションセンター講師。テレビ、ラジオ出演や各地での講演多数。

著書『仏像にインタビュー』（ディスカヴァー21）、『東京仏像さんぽ』（明治書院）など多数。

2016年4月、仏像を歌う1stアルバムCD『Ash-La La La』をリリース。

公式サイト <http://yasumimiyazawa.com>

以上

この件に関するお問い合わせは、目白観光文化研究所 担当：戸澤・丹治
電話 03-6908-3822 までご連絡ください。

演奏
あり
生演

川村学園女子大学
目白観光文化研究所公開講座

「和」からつながる世界

海外出るなら日本を知ろう！

——和の仕事をしていたら、ヨーロッパとつながった!?——

テレビ・ラジオ(TBS『マツコの知らない世界』、NHK『ひるまえほっと』、TBSラジオ『安住紳一郎の日曜天国』など)に登場し、多彩な活躍してきた宮澤やすみ氏。仏像研究、小唄指導、三味線演奏、文筆家、書家として、海外公演、米映画音楽にも携わるなかで「日本人として日本のことを知っている」と海外で強い」と実感した体験をお話します。トークのほか、小唄の演奏や、活動写真弁士とのサイレント映画の上映もあり、いま再注目される「ニッポンの芸」を生で楽しめます。

平成28年12月3日(土) 14:00~16:00

会場：川村学園女子大学目白キャンパス

講師：宮澤やすみ(小唄師範・歌う神仏研究家)

※川村学園女子大学目白観光文化研究所客員研究員

特別ゲスト：山内菜々子(活動写真弁士)

参加無料・要申し込み

(下記問い合わせ先へ)

お問い合わせ：
川村学園女子大学目白観光文化研究所

(氏名、ご連絡先を明記の上、
mejiro-tourism@kgwu.ac.jp、
FAX 03-6908-3822(自動切替)へ

【後援】豊島区



宮澤やすみ氏(2015年イタリア・ポルデノーネ映画祭にて)